

# 科研費データベースにもとづく 研究者情報ブラウジングツール

A Browsing Tool for Researcher  
Information Based on *Kakenhi* Database

2006年10月3日(火)

高久雅生

masao@nii.ac.jp

情報・システム研究機構  
新領域融合研究センター

# はじめに

- 学術研究の発展、研究成果公開の流れ
- 「研究者」情報
  - 同姓同名の問題
- 「科研費データベース」の内容を元にした研究者情報ブラウジングツール
  - 研究者番号をキーにして再編成

# 科研費データベース

<http://seika.nii.ac.jp/>

- 国立情報学研究所
- 科研費採択課題、報告書の情報を提供
- 研究者番号  
– 申請時に付与



該当件数: 20件 (1-20 件目)

降順 ▼

研究開始年 ▼

切替

No.	簡略情報
1	18591198 <a href="#">田中 一郎</a> 奈良県立医科大学 [2006] <a href="#">抗第Ⅷ因子インヒビター存在下における第Ⅷ因子活性発現に関する研究</a> 基盤研究(C) 一般 小児科学
2	17591877 <a href="#">田中 一郎</a> 慶應義塾大学 [2005-2006] <a href="#">光映像技術を用いた表情解析に基づく顔面表情運動障害の診断・治療支援システムの開発</a> 基盤研究(C) 一般 形成外科学
3	15591127 <a href="#">田中 一郎</a> 奈良県立医科大学 [2003-2004] <a href="#">インヒビター保有血友病における抗イディオタイプ抗体誘導機序に関する研究</a> 基盤研究(C) 一般 小児科学
4	15510103 <a href="#">田中 一郎</a> 和歌山大学 [2003-2004] <a href="#">原子間力顕微鏡による半導体コロイダルナドットの単一粒子トンネル分光</a> 基盤研究(C) 一般 ナノ材料・ナノバイオサイエンス
5	12670771 <a href="#">田中 一郎</a> 奈良県立医科大学 [2000-2001] <a href="#">哺乳動物における血液凝固第Ⅷ因子の進化に関する研究</a> 基盤研究(C) 一般 小児科学
6	12650313 <a href="#">田中 一郎</a> 和歌山大学 [2000-2001] <a href="#">原子間力顕微鏡による量子ドットを介した共鳴トンネル効果の研究</a> 基盤研究(C) 一般 電子・電気材料工学
7	11680002 <a href="#">田中 一郎</a> 金沢大学 [1999-2000] <a href="#">ガリレオ以後の宇宙観</a> 基盤研究(C) 一般 科学技術史(含科学社会学・科学技術基礎論)
8	09680067 <a href="#">田中 一郎</a> 金沢大学 [1997-1998]

# 関連サービス

- 関連サービス

- ReaD

- 科学技術振興機構(JST)が運営
    - 研究者情報の収集と活用(本人による登録)

- DBLP

- 計算機科学分野の書誌情報DB
    - 発表文献、共著情報の提供

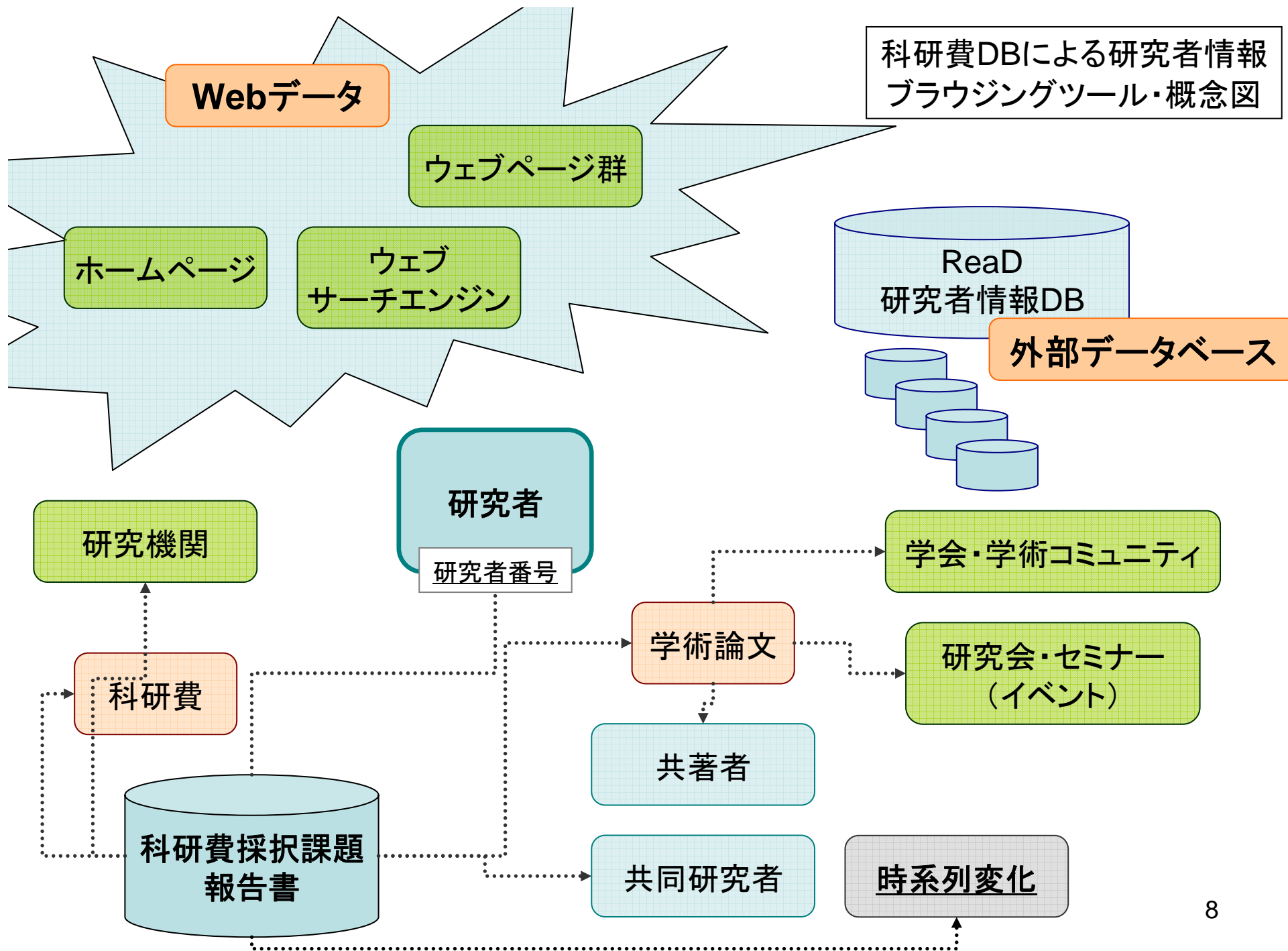


# 関連研究

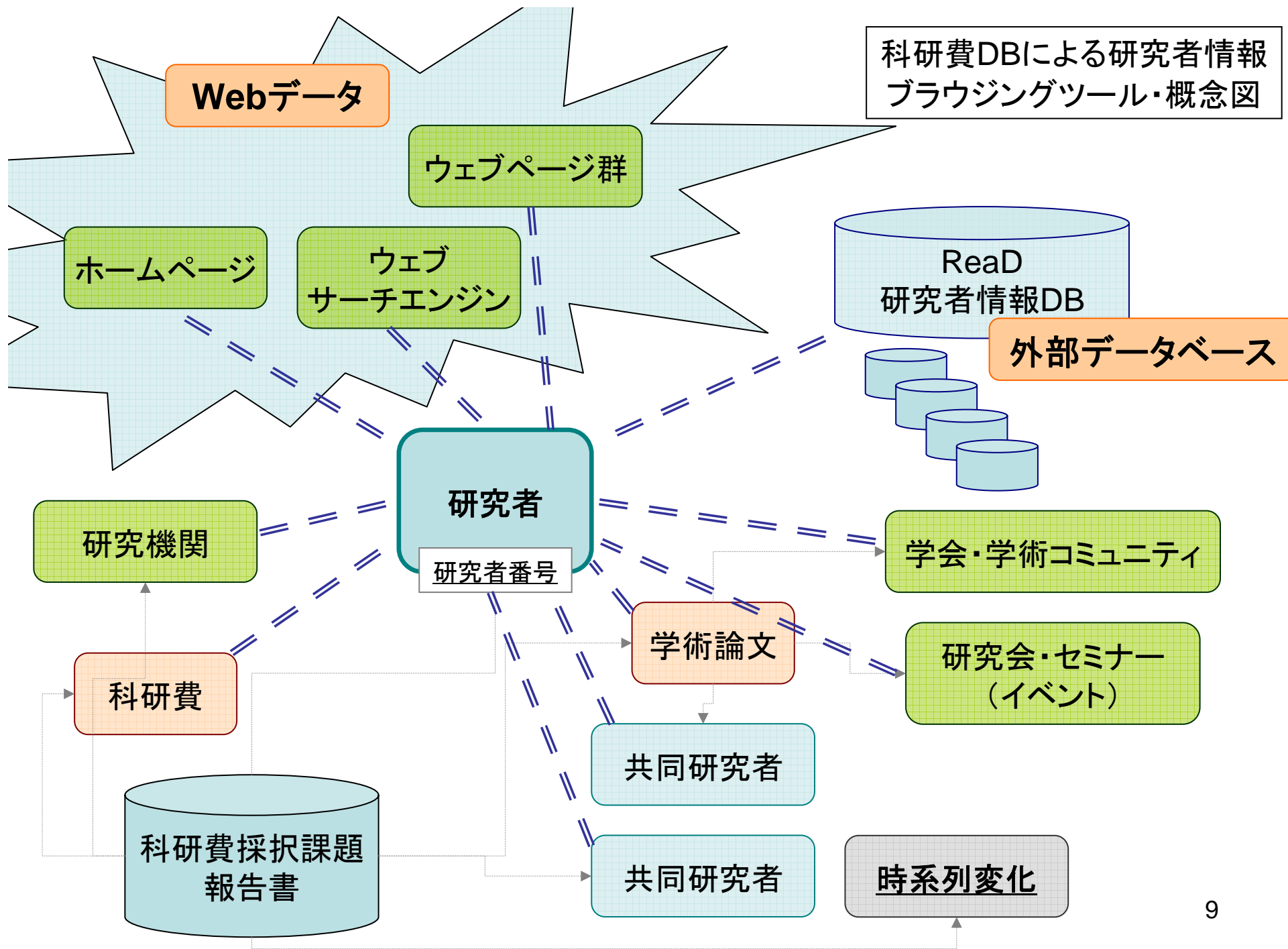
- Web上の情報源からの抽出
  - Wangら
    - 研究者ホームページの網羅的な収集
  - 松尾ら
    - 氏名の共起による研究者ネットワークの抽出

# 研究者情報

- 履歴的情報
  - 氏名
  - 年齢
  - メールアドレス
  - 住所
  - 所属機関
  - 職位
  - 研究分野
  - 研究歴
  - 学歴
  - 学位
  - 研究業績(出版物)
  - ホームページ
- [活用方法]
- 本人が利用
  - 広報・普及活動
  - 応募・申請書類に記載
- 人事・評価担当者
  - 本人の経歴を確認
  - 業務活動の情報源

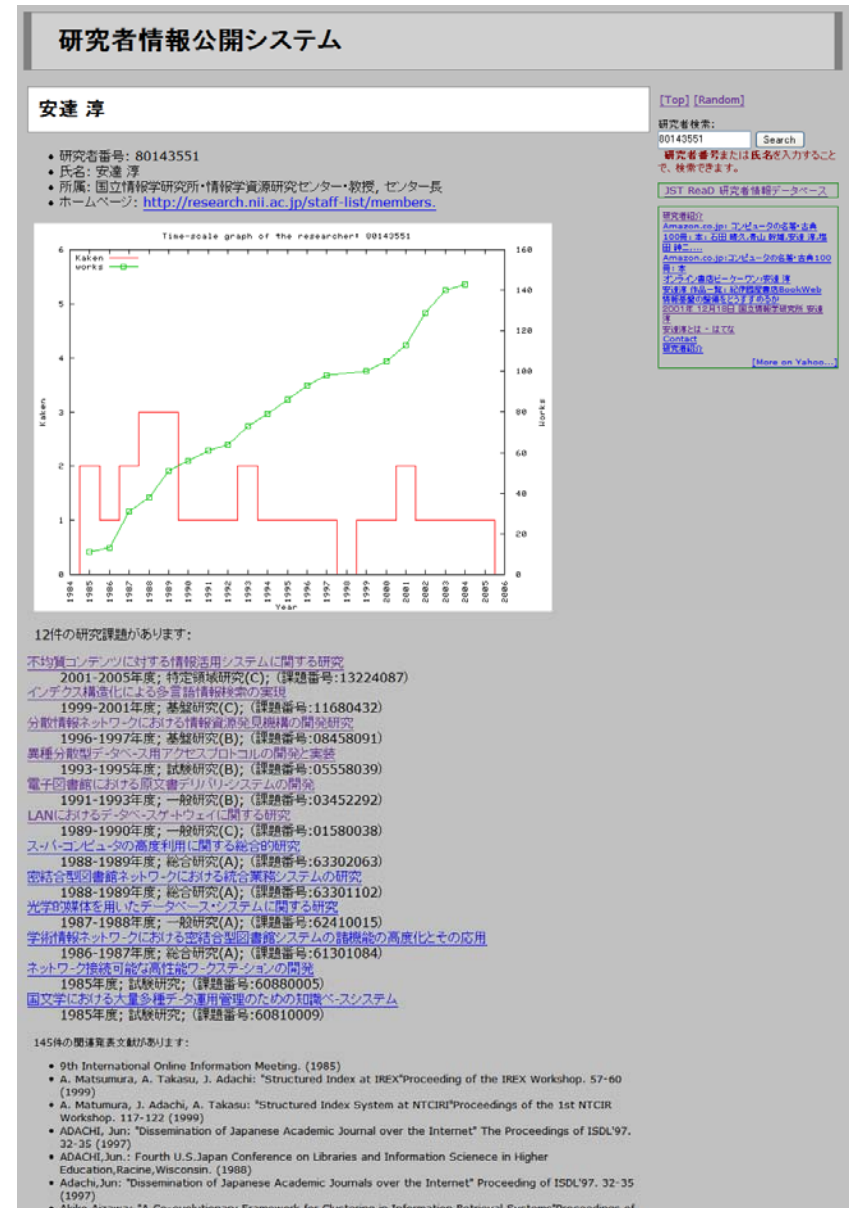




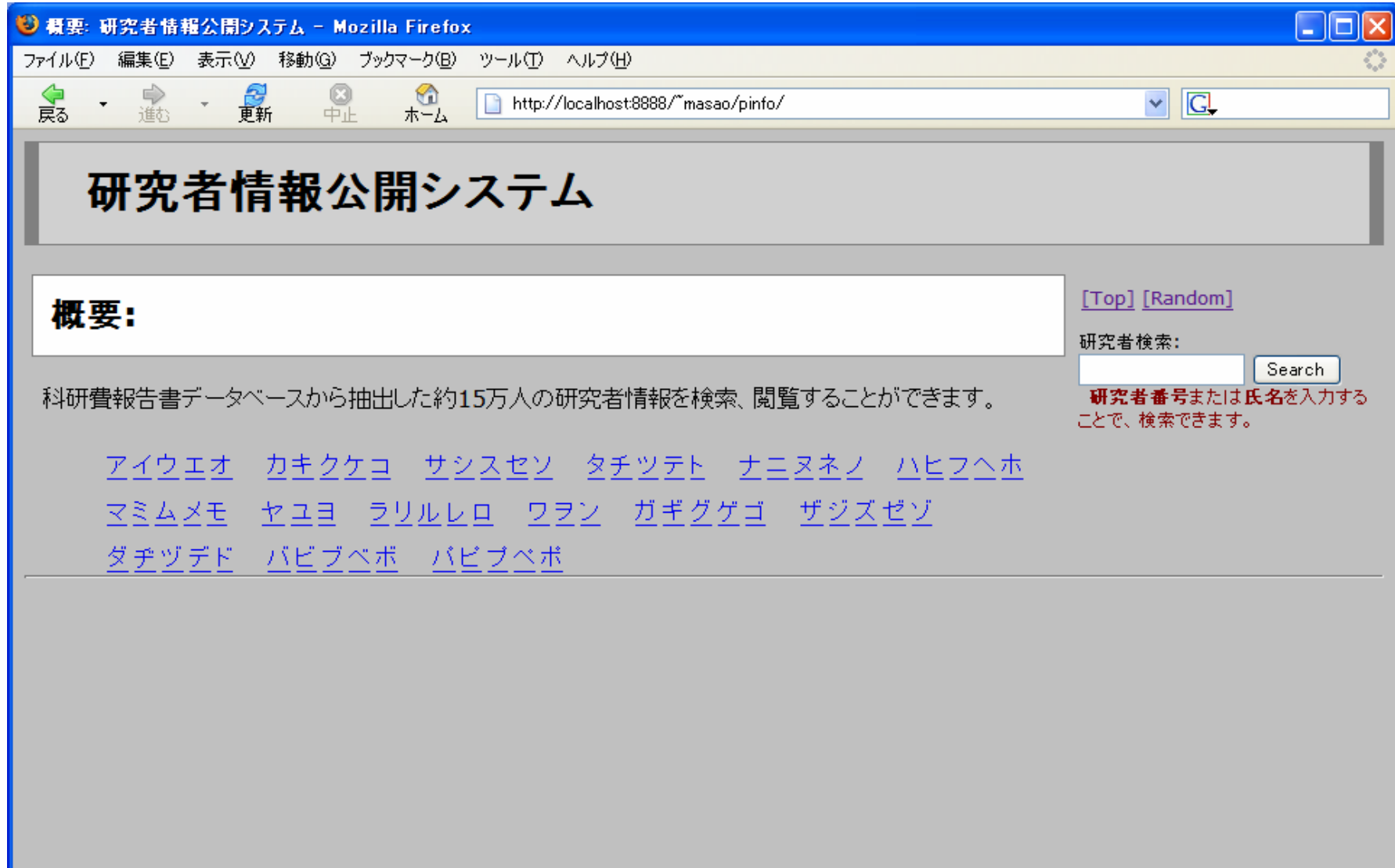


# 研究者情報ブラウジングツール

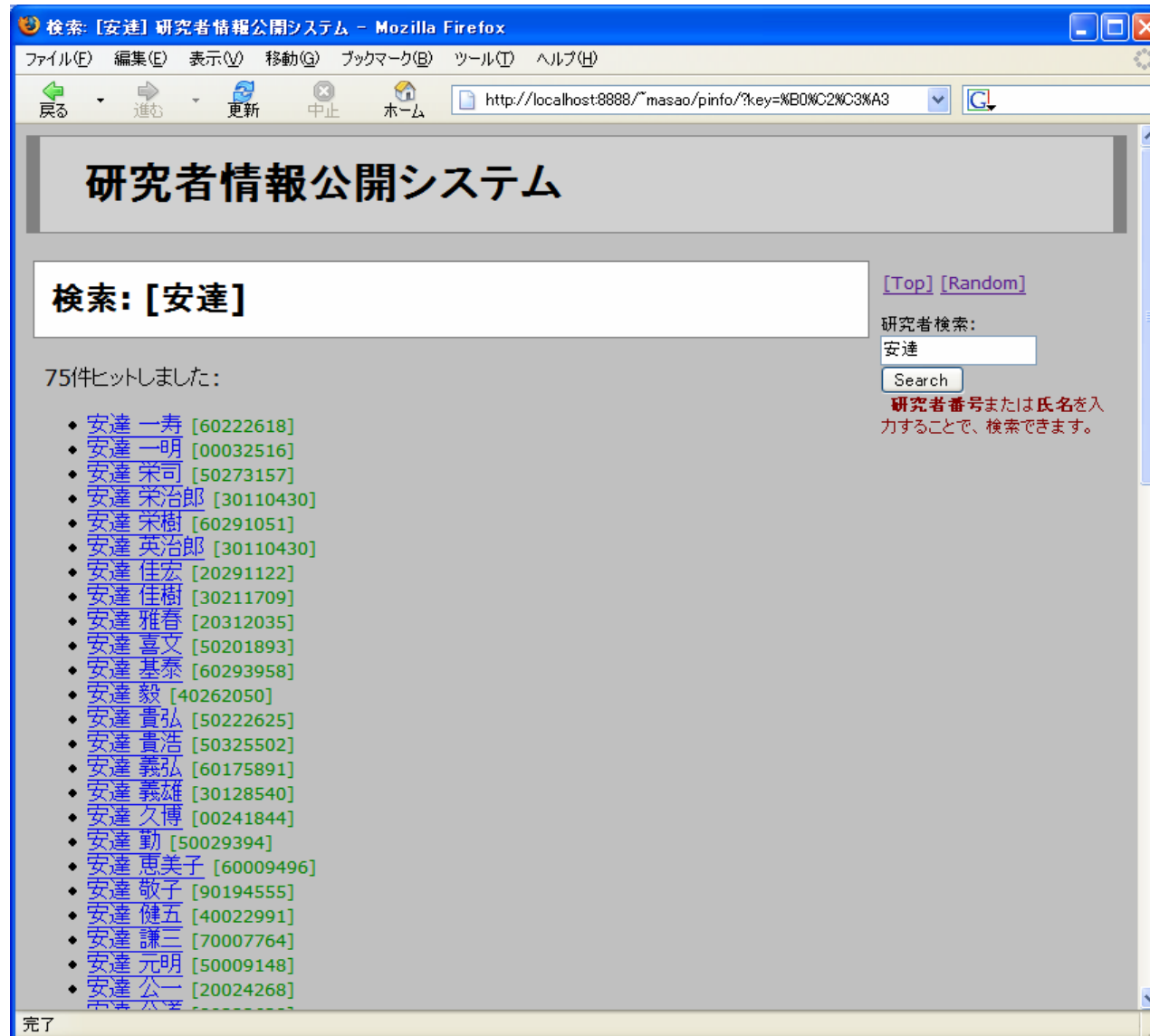
- 元データ
  - （科研費採択課題）290,456 件
    - 主に1985 年から2004 年まで
  - （研究代表者・分担者）152,307名分
    - 個別研究者情報
  - （報告書記載文献数）1,893,724 件
- 研究者の基本情報
  - 氏名、所属、職位
- Web情報源とのリンク
  - ReaDデータベース
  - Yahoo!
- 採択課題情報
- 関連する発表文献情報
- 活動の履歴をグラフで可視化
  - 採択課題・関連発表論文数



# ブラウジングツール(1)



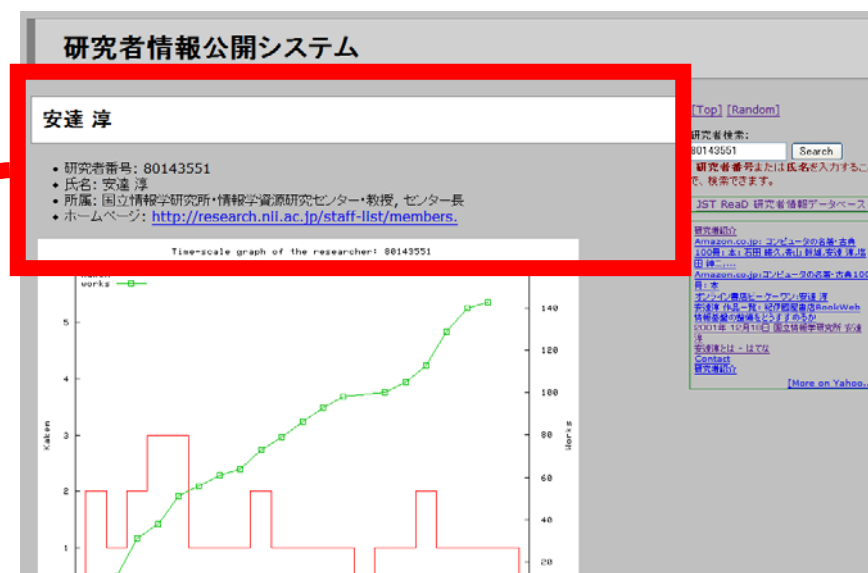
# ブラウジングツール(2)



# ブラウジングツール(3)

[illegible]

# ブラウジングツール(3)



安達淳

- ◆ 研究者番号: 80143551
- ◆ 氏名: 安達 淳
- ◆ 所属: 国立情報学研究所・情報学資源研究センター・教授, センター長
- ◆ ホームページ: <http://research.nii.ac.jp/staff-list/members>.

- Workshop, 117-122 (1999)
- ADACHI, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journal over the Internet" The Proceedings of ISDL'97, 32-35 (1997)
- ADACHI, Jun.: Fourth U.S.-Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education, Racine, Wisconsin, (1988)
- Adachi, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journals over the Internet" Proceeding of ISDL'97, 32-35 (1997)
- Akiko Aizawa: "A Co-evolutionary Framework for Clustering in Information Retrieval Systems," Proceedings of

# ブラウジングツール(3)

[\[Top\]](#) [\[Random\]](#)

研究者検索:

80143551

Search

研究者番号または氏名を入力することで、検索できます。

JST Read 研究者情報データベース

研究者紹介

[Amazon.co.jp: コンピュータの名著・古典 100冊: 本: 石田 晴久, 青山 幹雄, 安達 淳, 塩田 紳二](#)

[Amazon.co.jp: コンピュータの名著・古典 100冊: 本](#)

[オンライン書店ピーケーワン: 安達 淳](#)

[安達淳 作品一覧: 紀伊國屋書店BookWeb](#)  
[情報基盤の整備をどうすすめるか](#)

[2001年 12月18日 国立情報学研究所 安達 淳](#)

[安達淳とは - はてな](#)

[Contact](#)

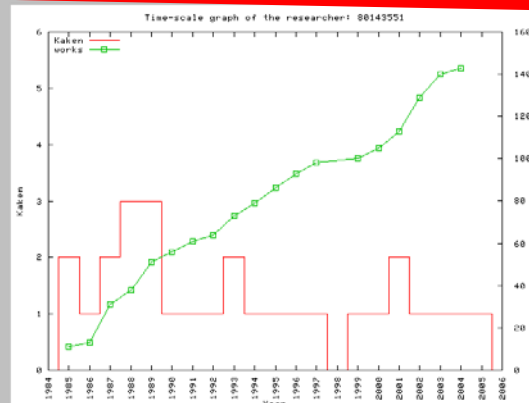
[研究者紹介](#)

[\[More on Yahoo...\]](#)

## 研究者情報公開システム

安達 淳

- 研究者番号: 80143551
- 氏名: 安達 淳
- 所属: 国立情報学研究所・情報学資源研究センター・教授, センター長
- ホームページ: <http://research.nii.ac.jp/staff-list/members>



12件の研究課題があります:

- 不均質コンテキストに対する情報活用システムに関する研究  
2001-2005年度: 特定領域研究(C); (課題番号:13224087)  
インデックス構造化による多言語情報検索の実現  
1999-2001年度: 基礎研究(C); (課題番号:11680432)  
分散型情報ネットワークにおける情報資源発見システムの開発研究  
1996-1997年度: 基礎研究(B); (課題番号:08458091)  
異種分散型データベース用アクセスプロトコルの開発と実装  
1993-1995年度: 試験研究(B); (課題番号:05558039)  
電子図書館における原文書デリバリーシステムの開発  
1991-1993年度: 一般研究(B); (課題番号:03452292)  
LANにおけるデータベースゲートウェイに関する研究  
1989-1990年度: 一般研究(C); (課題番号:01580038)  
スーパーコンピュータの高度利用に関する総合的研究  
1988-1989年度: 総合研究(A); (課題番号:63302063)  
密結合型図書館ネットワークにおける統合業務システムの研究  
1988-1989年度: 総合研究(A); (課題番号:63301102)  
光学的媒体を用いたデータベースシステムに関する研究  
1987-1988年度: 一般研究(A); (課題番号:62410015)  
学術情報ネットワークにおける密結合型図書館システムの諸機能の高度化とその応用  
1986-1987年度: 総合研究(A); (課題番号:61301084)  
ネットワーク接続可能な高性能ワークステーションの開発  
1985年度: 試験研究; (課題番号:60880005)  
国文学における大量多媒体データ運用管理のための知識ベースシステム  
1985年度: 試験研究; (課題番号:60810009)

145件の関連英文学献があります:

- 9th International Online Information Meeting. (1985)
- A. Matsumura, A. Takasu, J. Adachi: "Structured Index at IREX"Proceeding of the IREX Workshop. 57-60 (1999)
- A. Matsumura, J. Adachi, A. Takasu: "Structured Index System at NTCIR"Proceedings of the 1st NTCIR Workshop. 117-122 (1999)
- ADACHI, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journal over the Internet" The Proceedings of ISDL'97. 32-35 (1997)
- ADACHI, Jun.: Fourth U.S. Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education, Racine, Wisconsin. (1988)
- Adachi, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journals over the Internet" Proceeding of ISDL'97. 32-35 (1997)
- Akiko Aizawa: "A Co-evolutionary Framework for Clustering in Information Retrieval Systems"Proceedings of



# ブラウジングツール(3)

## 研究者情報公開システム

安達 淳

[Top] [Random]

- 研究者番号: 80143551
- 氏名: 安達 淳
- 所属: 国立情報学研究所・情報学資源研究センター・教授, センター長
- ホームページ: <http://research.nii.ac.jp/staff-ilst/members>

研究者検索:

80143551

Search

研究者番号または氏名を入力することで、検索できます。

[JST Read 研究者情報データベース](#)

[研究機関](#)

145件の関連発表文献があります:

- 9th International Online Information Meeting. (1985)
- A. Matsumura, A. Takasu, J. Adachi: "Structured Index at IREX"Proceeding of the IREX Workshop. 57-60 (1999)
- A. Matsumura, J. Adachi, A. Takasu: "Structured Index System at NTCIRI"Proceedings of the 1st NTCIR Workshop. 117-122 (1999)
- ADACHI, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journal over the Internet" The Proceedings of ISDL'97. 32-35 (1997)
- ADACHI,Jun.: Fourth U.S.Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education,Racine,Wisconsin. (1988)
- Adachi,Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journals over the Internet" Proceeding of ISDL'97. 32-35 (1997)
- Akiko Aizawa: "A Co-evolutionary Framework for Clustering in Information Retrieval Systems"Proceedings of

1993-1994年度: 基礎研究(B); (課題番号:03338039)  
電子図書館における原文書デリバリーシステムの開発  
1991-1993年度: 一般研究(B); (課題番号:03452292)  
LANにおけるデータベースゲートウェイに関する研究  
1989-1990年度: 一般研究(C); (課題番号:01580038)  
スーパーコンピュータの高度利用に関する総合的研究  
1988-1989年度: 総合研究(A); (課題番号:63302063)  
電子図書館ネットワークにおける統合業務システムの研究  
1987-1988年度: 一般研究(A); (課題番号:63301102)  
光学的媒体を用いたデータベースシステムに関する研究  
1987-1988年度: 一般研究(A); (課題番号:62410015)  
学術情報ネットワークにおける空結合型図書館システムの諸機能の高度化とその応用  
1986-1987年度: 総合研究(A); (課題番号:63301084)  
ネットワーク接続可能な高性能ワークステーションの開発  
1985年度: 基礎研究; (課題番号:60880005)  
国文学における大量多様データ運用管理のための知識ベースシステム  
1985年度: 基礎研究; (課題番号:60810000)

45件の関連発表文献があります:

- 9th International Online Information Meeting. (1985)
- A. Matsumura, A. Takasu, J. Adachi: "Structured Index at IREX"Proceeding of the IREX Workshop. 57-60 (1999)
- A. Matsumura, J. Adachi, A. Takasu: "Structured Index System at NTCIRI"Proceedings of the 1st NTCIR Workshop. 117-122 (1999)
- ADACHI, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journal over the Internet" The Proceedings of ISDL'97. 32-35 (1997)
- ADACHI,Jun.: Fourth U.S.Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education,Racine,Wisconsin. (1988)
- Adachi,Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journals over the Internet" Proceeding of ISDL'97. 32-35 (1997)
- Akiko Aizawa: "A Co-evolutionary Framework for Clustering in Information Retrieval Systems"Proceedings of



# ブラウジングツール(3)

12件の研究課題があります:

不均質コンテンツに対する情報活用システムに関する研究

2001-2005年度；特定領域研究(C)；(課題番号:13224087)

# インデクス構造化による多言語情報検索の実現

1999-2001年度; 基盤研究(C); (課題番号:11680432)

分散情報ネットワークにおける情報資源発見機構の開発研究

1996-1997年度; 基盤研究(B); (課題番号:08458091)

異種分散型データベース用アクセスプロトコルの開発と実装

1993-1995年度; 試験研究(B); (課題番号:05558039)

# 電子図書館における原文書デリバリシステムの開発

1991-1993年度; 一般研究(B); (課題番号:03452292)

## 研究者情報公開システム

[\[Top\]](#) [\[Random\]](#)

研究未接受

80143557

研究者番号または氏名を入力することで、検索できます。

1ST Read 研究事情報告データα=7

研究機紹介  
Amazon.co.jp: コンピュータの名前・古典  
100冊 / 本 / 石田 純久, 赤川 利雄, 安達 淳 / 著  
1冊 / .....  
Amazon.co.jp: コンピュータの名前・古典100  
冊 / 本  
パソコン・書店・ディー・ケー・エス・安達 淳  
安達淳 作品一覧 - 紀伊國屋書店SankiWeb  
情報振興の機関としてどうするの？  
2001年 12月11日 国立情報学研究所 安達 淳  
安達淳とは - はてな  
Contact  
研究機紹介

[More on Yahoo.

1989-1990年度：一般研究(C)：(課題番号：01580038)  
「パソコン」の高度化に関する研究  
1988-1989年度：総合研究(A)：(課題番号：63302063)  
結合型図書館ネットワークにおける統合管理システムの研究  
1988-1989年度：総合研究(A)：(課題番号：63301102)  
学8媒体を用いたデータベースシステムに関する研究  
1987-1988年度：一般研究(A)：(課題番号：62410005)  
情報技術の発展に伴う文庫資料の保存と利用の現状の調査とその応用  
1986-1987年度：一般研究(A)：(課題番号：61500004)  
学7年度：一般研究(A)：(課題番号：60500004)

1985年度：試験研究：（課別番号：60880005）  
国文学に科する上巻の試験研究の管理のための知識ベースシステム  
1986年度：試験研究：（課別番号：60810009）

145件の関連発表文献があります:

9. 9th International Asia Information Meeting, (1985)
10. A. Matsumura, A. Takasu, J. Adachi: "Structured Index at IREX" Proceeding of the IREX Workshop, 57-60 (1999)
11. A. Matsumura, J. Adachi, A. Takasu: "Structured Index System at NTCIR" Proceedings of the 1st NTCIR Workshop, 117-122 (1999)
12. ADACHI, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journal over the Internet" The Proceedings of ISOL'97, 32-35 (1997)
13. ADACHI, Jun: Fourth U.S.-Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education, Racine, Wisconsin, (1988)
14. Adachi, Jun: "Dissemination of Japanese Academic Journals over the Internet" Proceeding of ISOL'97, 32-35 (1997)
15. Akiko Aizawa: "A co-evolutionary Framework for Clustering in Information Retrieval Systems" Proceedings of

# ブラウジングツール(4)

## 研究者情報公開システム

### 密結合型図書館ネットワークにおける統合業務システムの研究

[\[Top\]](#) [\[Random\]](#)

研究者検索:

研究者番号または氏名を入力することで、検索できます。

- ◆ 1988 研究実績報告
- ◆ 課題番号: 63301102
- ◆ 1988-1989年度: 総合研究(A)
- ◆ 研究代表者: 猪瀬 博 (学術情報センター・所長)
- ◆ キーワード: 学術情報システム / 目録所在情報サービス / データベース / LAN / DBMS / 図書館機械化
- ◆ 共同研究者:
  - ◇ 井上 如: 学術情報センター・研究開発部・教授
  - ◇ 上田 修一: 慶應大学・文学部・助教授
  - ◇ 山本 毅雄: 図書館情報大学・図書館情報学部・教授
  - ◇ 安達 淳: 学術情報センター・研究開発部・助教授
  - ◇ 根岸 正光: 学術情報センター・研究開発部・教授
- ◆ 概要:

本研究は、ネットワーク分散型の図書館システムをプロトタイプに基づき検討して、「密結合型統合図書館業務システム」を、学術情報システムにおける大学図書館向けサービスの今後の展開の方向として示そうとするプロジェクトである。本年度は、2力年にわたる研究計画の第1年次であるので、ネットワーク分散型システムの実験に要する機器類を整備するとともに、システムの利用者である個別図書館からみた、この種のシステムに対する具体的、実務的要求およびその現実的適用性の分析と、こうしたシステムの実現に関わる技術的動向と可能性の評価という、いわば制度論と技術論の両面からの検討を行った。

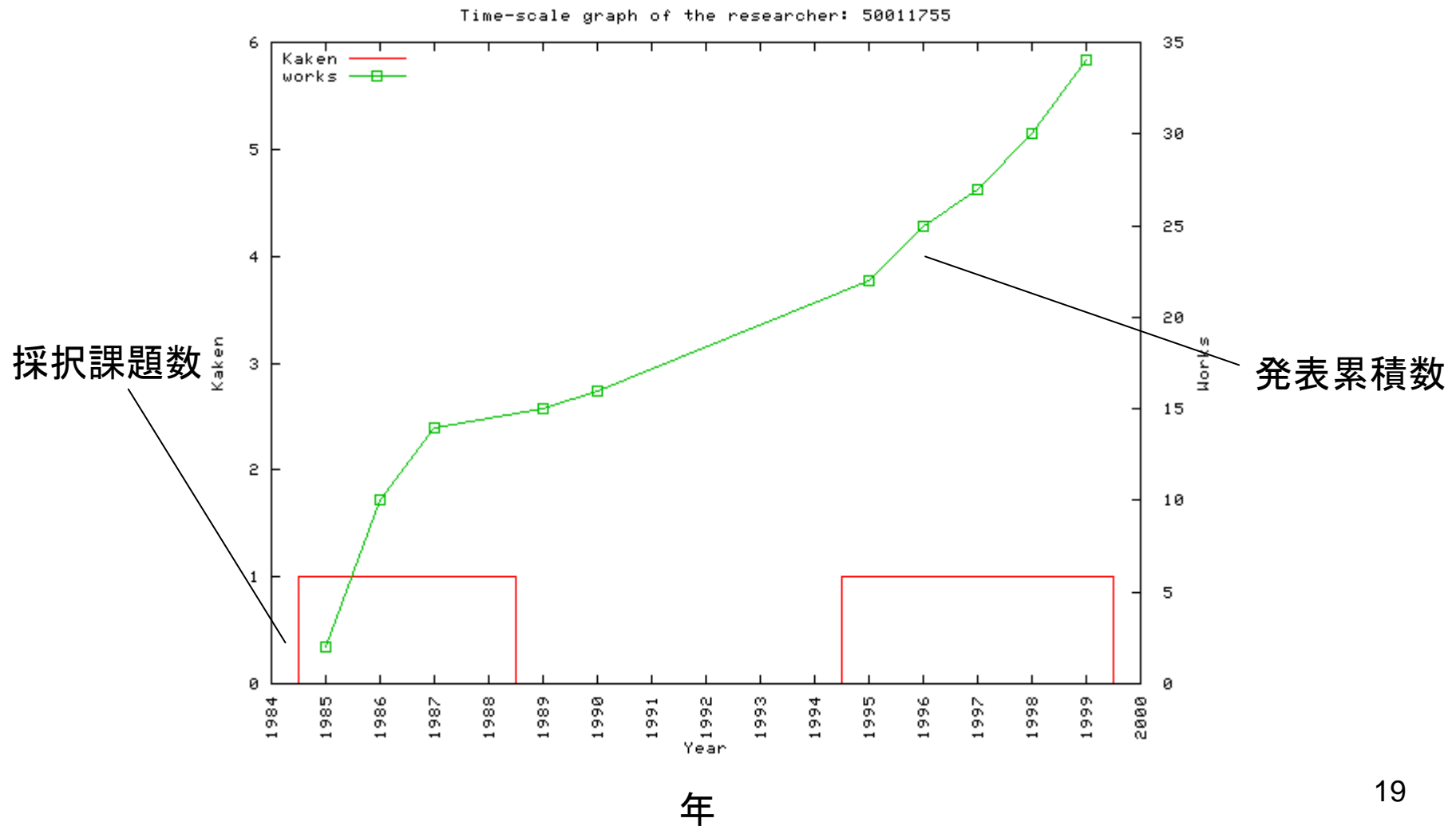
(1)学術情報センターの目録所在情報サービスやその他の電算化システム既導入図書館(本館・分館)に対して、アンケート調査を実施し、310件の回答を得た。その機器構成調査によれば、学内共用電算機、図書館専用機、パソコンの3者が3分の1ずつであり、従って、これらそれぞれに適したシステムを構成する必要があることなどがわかる。また、図書館への訪問調査の過程で、学術情報センター・システムにおけるデータベース蓄積の進捗を背景として、これを利用した実務経験の中から、受入と目録業務など、図書館業務間の新たな関係の提案なども出されてきており、検討に値する。

(2)大学図書館の業務システムについては、昨今の大学における情報化や全学LANの導入という潮流を踏まえて、新世代のシステムを提案するものとした。この点については、LANにおける分散処理方式とワークステーションの普及・低廉化・高機能化を考慮する必要がある一方で、図書館業務に要する大型データベース処理に向けて、DBMSの分散方式やMMLの利用可能性についても検討する必要がある。このため、当面2つのシステム・モデルを作成して、その評価等を実施しつつある。

#### 発表文献

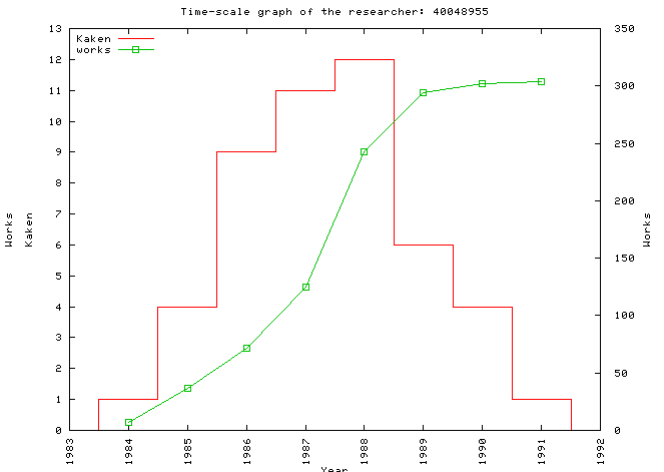
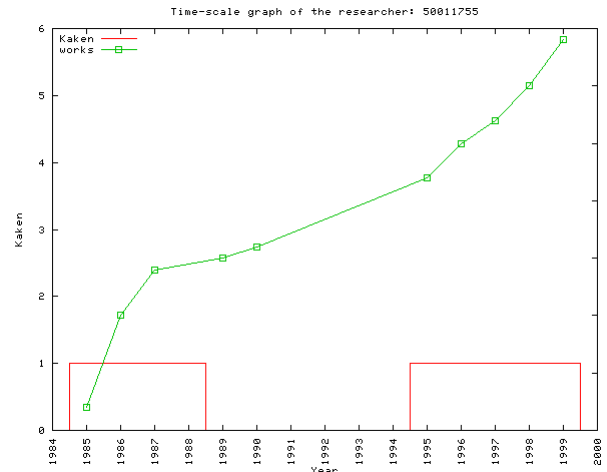
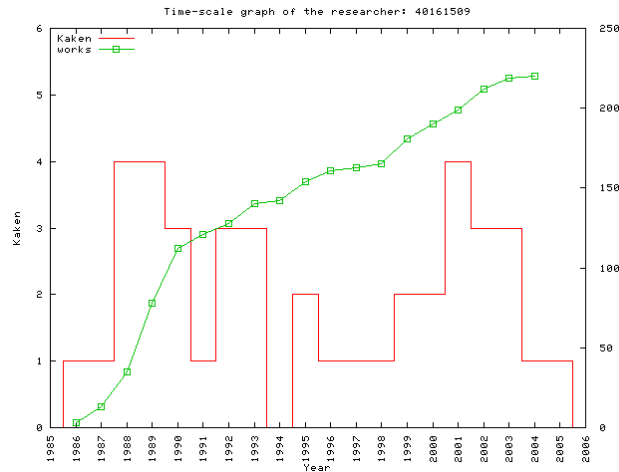
- ◆ ADACHI,Jun.: Fourth U.S.Japan Conference on Libraries and Information Science in Higher Education,Racine,Wisconsin. (1988)
- ◆ 内藤衛亮: 学術情報センター・紀要. 2. (1989)
- ◆ NEGISHI,Masamitsu.: Online '88 Conference Proceedings,New York,Online Inc.114-118 (1989)
- ◆ 猪瀬博: 知識情報の世界を拓く. 8-17 (1988)

# 時系列情報の可視化(1)



# 時系列情報の可視化(2)

- 採択課題と発表文献には、様々なパターンが見られる(把握が容易)



# 考察(可視化)

- 時系列の可視化
- 類型的なパターンの発見
- 関連発表文献の正確性＝？？？
  - － 著者同定
  - － 文献同定
- 隠れた発表
  - － 科研以外での発表 or 報告書に書かない発表
  - － 外部データベース(CiNii?)とのリンケージ

# 考察(リンケージ)

- Web情報とのリンケージ
  - 簡易: ReaDデータベース、Yahoo!
  - 研究者情報に特化したリンケージ手法
    - Wangら
  - 研究者情報に広く関連するリンケージ手法
    - イベント、論文
- 外部データベースとのリンケージ
  - 書誌データベース

# まとめ

- 科研費DBの研究者情報をまとめて提示
  - 採択課題と関連発表実績との関連を可視化
  - Web情報源(Read, Yahoo!)とのリンケージ
- 今後の課題
  - 頑健なリンケージエンジン
  - 「エンティティ」Web検索技術